

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号 15
	令和 3年 11月 25日
	午前・午後 11時 55分

議会名	令和 3 年 第 7 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 19 番 小 暮 博 志	
答弁を求める者 (選択してください)	市長・副市長・教育長・担当部長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり (資料提示・資料配付・モニター使用) なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 上水道の有収率向上について (1) 有収率の取組み	<p>① 佐野地区、田沼地区、葛生地区や旧簡易水道地区の有収率はどの様になっているのか。</p> <p>② 佐野市の場合、どの様な方法で漏水を見つけているのか。</p> <p>③ 漏水がある場合、漏水が地表に現れている場合と、地表に現れなかった場合の数はどの様になっているのか。</p> <p>④ 漏水が多い場所はどの様な所で起きていると把握され、そして対策されているのか。</p> <p>⑤ 漏水の多いと思われる場所の配管の漏れを探すのは、どの様に行っているのか。</p>	
(2) 夏場の漏れ発生増加状況	<p>① 個人管で多くの漏れが発生した数が8月に非常に多い事をどの様に考えられるのか。</p> <p>② 佐野市に於いて、8月の漏れ発生件数が、2月、3月の漏れ発生件数の2.9倍と大きいのは、調査回数の違いが有ることが考えられるのか。</p> <p>③ 漏れ発生 of 解明と対応を、深く検討すべきと思いますが、考えは。</p>	
(3) 省エネルギーに向けた取組み	<p>① 令和2年の有収率を現在の81.85%から90%(約10%増)になったと仮定した場合、省エネ</p>	

ルギーの効果としてどれくらいの額の効果が有ると考えられるのか。

- ② 漏水対策とは別に、電気量を 10%減少したと仮定した場合の省エネルギーの効果を、前問の有収率 10%の効果額と比較しどのようになっているのか。
- ③ 水道事業の省エネ対策として、各種対策を進めていると考えますが、どの様な対策を進めてこられたのか。
- ④ 佐野市の給水量 1 m³当たりの電気量は、過去 10 年くらいと比較するとどれ位になっているのか。